

夏の長距離ドライブ。クルマに不具合が起きると台無しです。
事前にタイヤのチェックを。ガソリンも早めに満タンで。

スマートフォンでQRコードを読み込むと、DVDと同じ映像をインターネット経由でご覧いただけます。

この用紙は両面印刷でご使用ください。

(表)



お母さん！自転車の安全な乗り方教えてあげて！



この映像の訴求ポイントは…

- ◎子供は飛び出してくるもの。
- ◎ガードレールの切れ目は要注意。



類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



目の前で起きた出会い頭の衝突



この映像の訴求ポイントは…

- ◎「停止線でまず停止」、次に「必要な所でまた停止」が原則です。



類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



ウィンカーは早めに出してくれ (^_^) いきな..



この映像の訴求ポイントは…

- ◎サイドミラーには死角あり。
- ◎進路変更時は必ず顔を動かして目視で後方確認しよう。



類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



死角、恐るべし！



この映像の訴求ポイントは…

- ◎車列の陰からは何かが飛び出してくる...と考えます。
- ◎このような場合は予め足をアクセルからブレーキに移動する。



類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



右からの合流車はよっぽど急いでいたのでしょう！



この映像の訴求ポイントは…

- ◎優先・非優先は事故防止のため。
- ◎相手が気付いていない、出てきそうなら…徐行で事故回避。



類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。

【コラム】渋滞予測と渋滞吸収走行でお盆の帰省ラッシュを乗り切ろう

お盆の帰省シーズンが近づいてきました。車で帰省される方は渋滞が悩ましいところ。高速道路各社では、毎年、お盆の帰省シーズンに先だって渋滞予測を発表しています。渋滞が発生する路線と場所、ピーク時の時刻は、過去の実績に基づいているので信頼できるデータです。帰省の計画を立てる際は、必ず渋滞予測を参考にして、なるべく渋滞を回避するようにしましょう。渋滞予測は高速道路各社のホームページで、一般道の渋滞予測はJARTIC（日本道路交通情報センター）のホームページでご覧いただけます。



NEXCO 中日本



NEXCO 東日本（ドラぷら）



JARTIC

とはいえ、渋滞が予想されていても、スケジュールの都合などで、回避が難しい場合もあるかと思えます。そのような時は「渋滞吸収走行」を心がけてみては如何でしょうか？

渋滞吸収走行とは、あらかじめ十分に車間距離をもって走行し、前の車が減速しても速度を保って走行する走り方です。車間距離は、おおよそ前の車と2秒の距離。時速60kmの時は35メートル、時速40kmの時は25メートルが目安になります。このような余裕のある車間距離があると、前の車が減速しても自車は減速せずすみずみ。仮に前の車が停車しても、自車が追いつくまでに前の車が再発進するので、停車する回数も減らせます。このような渋滞吸収走行を行う車が複数台いると、後方の車は減速せずに済みます。渋滞の多くは、前の車の減速が玉突き状に増大していくことで発生しますので、渋滞吸収走行によって後方の車の減速がなければ、渋滞に加わる車の数が減って、渋滞は短くできることとなります。



…でも、渋滞吸収走行をしたところで自分が渋滞を抜ける時間は変わらない？確かにそうかもしれませんね。しかし、渋滞吸収走行は、停車・再発進の繰り返しが減るので同乗者の方の乗り心地も良いですし、加減速が減ることで燃費を向上させる効果も期待できます。